

10月26日(土)に茨城・高萩市で開催

## 戸沢サミット参加者を募集

史談会員と町民合わせて30名を予定

当会では、10月26日(土)に茨城県高萩市で開催される「戸沢サミット in 高萩」に会員多数で参加しようと準備を進めています。会員負担の軽減のため、先に町の「ふるさ文化基金」の活用を申請し20万円の補助金が決定しています。このうち15万円をバス借り上げ代の一部に、5万円をサミット当日に高萩市の会場で上映する「戸沢氏発祥の地・滴石」を紹介するPR映像の制作にそれぞれ充てる計画です。

参加者の募集は9月の町広報紙を通じて行いますが、会員に対して現在までの情報をお知らせしますので早目にご検討ください。日程は下記のとおりです。なお、参加費は1泊2日間でひとり約2万円以内と見込んでいます。



上の写真は高萩三英傑のひとり旧松岡藩主戸沢政盛公の座像。高萩市では戸沢公をさまざまな面で顕彰している。

### 戸沢サミット参加研修旅行日程のあらまし

【10月25日(土)】 8:00 町役場前出発 <東北道・常磐道経由>見学地「袋田の滝」ほか— 夕刻；北茨城市「五浦観光ホテル」到着・泊

(五浦(いつうら)海岸は画家岡倉天心の活動拠点、横山大観画伯題材の地)

【10月26日(日)】 午前中 高萩市で「戸沢サミット」。戸沢氏ゆかりの4県5市町の関係者と交流。 午後 野口雨情記念館見学 帰路<東北道・常磐道経由>途中「勿来(なこそ)の関」立ち寄り— 夜 雫石町役場 帰着

今回の研修旅行は史談会会員に加え、一般町民にも参加を呼びかけるほか特に町内の戸沢集落の皆さんにもご案内をします。

また、町当局からは町長または教育長がサミットに参加する予定です。

参加希望者は9月号の町広報紙(史談会報でもお知らせします。)をご覧の上、お申込みください。

### 8月の「歴史サロン」のお知らせ

今月の歴史サロンを **21日(水)夜7時から 中央公民館** で開きます。

話題は、大正9~10年頃に実際あった<幻の“雫石駅~陸中川尻間鉄道敷設計画”>です。高橋 繁 会員が話題を提供します。



橋場線が盛岡駅から雫石駅まで開通したのが1921(大正10)年。その前年大正9年11月、雫石村では雫石駅から和賀郡湯田村川尻駅に通じるよう軽便鉄道敷設の請願を村会で可決しています。(雫石町史一巻 977pをご参照ください)

さて、その敷設のねらいは何だったのか? そしてルートは?…。さまざまな資料を用いて当時の様子を探ります。皆様どうぞご来場ください。お待ちしております。



(花巻)瀬川鉄橋を渡る岩手軽便鉄道車両(宮沢信一郎 撮影「岩手軽便鉄道」林風舎)より

北浦史談会との交歓会を旧田沢湖町で開催



## 双方の会員30名、和やかに交流

生保内、橋場両御番所に関する研究発表も行われる

北浦史談会との交歓会が7月25日(木)に仙北市(旧田沢湖町(一部旧中仙町))で開かれ、当史談会から15名の会員が参加しました。また、町から吉川健次教育長と柴田慈幸社会教育課主任も出席してくださいました。会では秋田県唯一の国宝「線刻千手観音等鏡像」の拝観などの現地研修の後、<わらび座ゆぼぼ>で昼食、双方各1名の研究発表、懇親会を行いました。懇親会の余興では初参加の諏訪勉会員が太鼓を打ち、同じく徳田庄一会員が南部領独特の謡い「御祝」を披露し共に喝さいを浴びました。和やかな雰囲気の中で出席者は次回雫石町での再会を約束しあっていました。(当日の当史談会 関 会員の研究発表資料を、当日欠席者にのみ今回の会報に同封しました。)

＜お知らせ①＞ 9月20日 に町中央公民館主催の歴史講座

雫石版

## 街道を行く

盛岡城下鍛冶町の里程元標～市内旧道～夕顔瀬総門跡——橋場御番所跡まで

町中央公民館(生涯文化課)の歴史講座は、ことしは<旧雫石街道>つまり秋田往来の歴史をたどる標記のバス研修が実施されます。当会の関副会長が昨年の<雫石七観音巡り>に引き続き案内人に委嘱されました。今回の講座は新しい試みとして、旧雫石街道を盛岡城下の起点からたどります。資料として「(盛岡)文化地層研究会」発行の盛岡旧町名地図(カラー版)が配られ盛岡城下の歴史も学ぶことができます。参加者は昼食(おにぎり等、お茶)持参となります。

日時； 平成25年9月20日(金) 8:30～16:00

<午前8時30分に町のバスで中央公民館前を出発、午後4時帰着>

立ち寄り場所； ◆盛岡市旧鍛冶丁・盛岡城下道路元標前 出発(市内・城下旧町の説明あり)  
◆雫石街道入口・夕顔瀬橋総門跡(～新田町・三ツ家) ◆前潟一里塚擬定地 ◆滝沢村との境・仁沢瀬橋と網張街道分岐 ◆長山街道分岐の道路指導標 <休憩・手づくり村>  
◆七ツ森・生森一里塚 ◆雫石八幡宮・雫石城址 <昼食・雫石公民館> ◆永昌寺～臨濟寺～廣養寺 ◆岩鷲山道分岐 ◆雫石代官所跡 ◆町はずれ蒼前堂前 ◆高前田一里塚 ◆春木場の宿 ◆橋場の宿・御番所跡 ◆旧秋田街道入口・戊辰戦争古戦場跡  
<休憩・道の駅> ◆中央公民館帰着

参加料； 500円(資料代等) 定員； 25名

申込み受付期間； 8月15日～9月3日(火) 申し込み先； 中央公民館(電話 692-4181)

＜お知らせ②＞ 9月下旬に一会報24号—を発行予定

会員の皆様からの原稿を募ります。内容は「自分の調査研究の成果」はもちろん、「郷土史について(例・地名や屋号、人物、風習、方言など…)日ごろ感じていること」、「自らの体験で伝えておきたいこと」など大歓迎です。字数の制限はありません。原稿は手書きでも結構です。ご連絡をいただければご相談に応じます。連絡先； 関 副会長<電話 692-2392>

トピックス Topics 2題

### ＜一里塚等の草刈り第2回を実施＞

8月3日(土)午前、長山街道分岐道路指導標周辺と生森・一里塚の今年2回目の草刈りを実施しました。今回は日程の都合で作業者公募はしませんでした。参加者は会長ほか3名。

### ＜町立図書館に「雫石史談会報ファイル」を寄贈＞

懸案だった「史談会報の図書館保存」のため、7月5日に町立図書館に第18号(24・1月号)から21号までの会報4巻を綴ったファイルを寄贈しました。定期的に補充します。